

今回の目次

◎イベント・募集情報等

- [1] 地域密着型ビジネス創出支援事業 ワークショップ 講演会
  - [2] IoT活用セミナーのご案内
  - [3] 平成29年度 高度IT人材創出・育成研修のご案内
  - [4] 「企業の社会的責任と人権」セミナー愛媛会場開催のお知らせ
  - [5] 「中小企業診断士養成課程」の第5回募集説明会を開催します！
- ※ ちょっと「一服、④ ～話の彩りに～

—[イベント・募集情報]—

◆ [1] 地域密着型ビジネス創出支援事業 ワークショップ 講演会

地域密着型ビジネス創出支援事業 ワークショップ 講演会  
～デザインの考え方～思考からアウトプットまで～

公益財団法人えひめ産業振興財団では、株式会社 DGN 藤元 明氏を講師に迎えた講演会を開催いたします。

●内容

市場に商品が溢れる中、多様化する消費者ニーズを汲み取り、分析、分類し、自社の商品に落とし込んでいくためには？その解決先のひとつとして、「デザイン」が重要視されています。

今回、株式会社リバースプロジェクトのメンバーでもあり、また、各方面で活躍する株式会社 DGN 藤元 明氏を講師に招き、これまでの経験や事例をもとに、デザインの思考からアウトプットまで、あらゆる角度から紹介していきます。

●講師

藤元 明氏

1975年東京生まれ。東京藝術大学卒業。1999年コミュニケーションリサーチセンターFABRICA（イタリア）に在籍後、東京藝術大学大学院修了（デザイン専攻）。

東京藝術大学先端芸術表現科助手を経て「社会」「エネルギー」「象徴化」などをテーマに様々なメディアを用いて作品を発表。有田焼のデットストックの再生プロジェクトや、廃エアバックを活用した商品開発、GUCCI、COACH等とのイベント、プロモーションに作品

を提供。

●日時

平成30年1月16日（火） 10:30～12:00（開場10:00より）

●場所

テクノプラザ愛媛 1階 テクノホール（松山市久米窪田町 337-1）

<http://www.ehime-iinet.or.jp/zaidan/guidance/map/map1.htm>

●構成

「～デザインの考え方～思考からアウトプットまで～」

●対象者

商品開発担当者、PR担当者、バイヤー、デザイナー、伝統産業従事者等

●参加人数

100名

\*応募数が定員になり次第締め切らせていただきます。

●応募方法

下記申込書に氏名・年齢・住所・連絡先・職業などを記入の上、FAX、もしくはE-mailで申込み下さい。

(公財)えひめ産業振興財団

産業振興課 中矢・藤田

FAX: 089-960-1105

E-mail nakaya-hiroshi@ehime-iinet.or.jp

●締切

平成30年1月10日(水) 17:00まで(必着)

●詳細URL:

<http://www.ehime-iinet.or.jp/zaidan/newbusiness/sangyousinkou/29ws.pdf>

●実施機関:株式会社リパースプロジェクトトレーディング株式会社

発注元:公益財団法人えひめ産業振興財団

●問い合わせ先

(公財)えひめ産業振興財団 産業振興部 産業振興課

担当:中矢、藤田

TEL 089-960-1201

◆ [2] IoT活用セミナーのご案内

最近、「IoT」や「AI」という言葉を頻繁に耳にする機会が増えていませんか?気にはなっているけど、「IoT」や「AI」がビジネスにどんな役に立つのか「良くわからない」というのが実情ではないでしょうか。そこで、今回は「IoT」や「AI」がビジネスでどのような変革をもたらす事ができるのか。また、既に「どのように使われているのか?」「活用した場合のセキュリティ対策はどうなるのか?」を具体的な事例を元にご紹介させていただきます。

当セミナーを受講して、「IoT」や「AI」を皆様のビジネスに活用する事で、ビジネス変革を推進する「ヒント!」を持ち帰って頂ければ幸いです。定員が限られておりますので内容をご確認のうえ、お早目にお申込みください。

【セミナー名】「IoT活用セミナー」

～ 製造業から小売業まで様々な業種へのIoT導入のヒント～

【実施日】平成30年2月15日(木) 13:00~16:30 (受付開始12:30)

【内容】

第一部 世界の事例から探る、IoTをビジネスに活かす方法

第二部 AI・IoTで変わる職場環境。業種別事例をご紹介します

第三部 IoT時代に求められるセキュリティとは

【場所】テクノプラザ愛媛 テクノホール

【定員】100名[受講申込書により申込必要 締切:平成30年2月9日(金)]

【受講料】無料

※詳細URL:

<http://www.ehime-iinet.or.jp/zaidan/information/ITstudy/20180215seminar.pdf>

◆ [3] 平成29年度 高度IT人材創出・育成研修のご案内

高度化する情報関連産業のニーズを踏まえ、実践かつ即戦力として活躍できる人材を育成するため、愛媛県の補助を受け、IT技術者の実務・技術両面のスキルアップにつながる高度IT人材創出・育成研修を実施しています。

なお、本事業には、賛助会費収入を財源として充てています。

1【講座名】IT技術者が知っておきたいネットワークセキュリティ対策

【実施日】2018年1月18日(木)~19日(金)2日間

【概要】ネットワークの基本を振り返りながら、ネットワークシステムの脅威と脆弱性を仕組みから理解し、その対策技術と設定および考え方を演習を通して修得します。

- 2 【講座名】 I T技術者のための問題解決力  
 【実施日】 2018年2月6日(火)～7日(水) 2日間  
 【概要】 システム開発や運用で発生する問題を、いろいろな視点から考察し、論理的思考に基づき、問題原因の本質を究明し対策するスキルを習得する研修です。また、問題を悪化させる前に発見するための視点及びその方法を学びます。さらに、受講者の皆さんにはファシリテーター役を担っていただくことで問題解決会議の進行方法を身につけます。
- 3 【講座名】 J a v a W e bプログラミング  
 【実施日】 2018年2月8日(木)～9日(金) 2日間  
 【概要】 Webアプリケーションのフレームワークとして、本格的に普及が広がり始めたJavaEE7を学ぶための講座です。豊富な機能をもつJavaEE7の中でも「JSF2.2」を中心に、紹介と実装を体験していく形で演習していきます。従来のサーブレットやJSP、JDBCといった技術との違いを理解し、本格的なJavaEE7システム開発への足掛かりとなる、JavaEE7フレームワーク入門講座となります。

※各講座共通

- 【場所】 テクノプラザ愛媛  
 【定員】 各講座 15人(受講申込書により申込必要)  
 【受講料】 15,000円/人(テキスト代込)

※詳細URL

<http://www.ehime-iinet.or.jp/zaidan/information/ITstudy/29itannai.html>

◆ [4]「企業の社会的責任と人権」セミナー愛媛会場開催のお知らせ

【参加費無料!!】

近年、企業のグローバル化が進み、企業活動が社会に与える影響が非常に大きくなってきており、特に環境や人権など国際社会において共通する普遍的な課題についての社会の関心が高まっている状況にあります。

本セミナーでは、企業の社会的責任(CSR)の推進や人権啓発活動等に役立つ、先駆的かつユニークな取組を実践している企業の事例を紹介します

■日時 2018(平成30)年1月24(水)13:30～17:00(12:40受付開始)

■会場 松山市立子規記念博物館・4F「講堂」  
 (〒790-0857 愛媛県松山市道後公園1-30)

■内容

○ 基調講演

\* 企業の社会的責任と人権に関する講演

講師： 田村太郎

(特定非営利活動法人多文化共生センター代表理事、一般財団法人ダイバーシティ研究所代表理事、復興庁復興推進参与)

○ 取組事例発表

\* 先進的かつユニークな取組を実践している企業の事例発表

1. 四国管財株式会社

2. 株式会社とくし丸

○ パネルディスカッション

※当日はパソコン要約筆記を実施いたします。

■対象者 企業、地方公共団体、各種団体等の総務・人事、相談対応等を担当される皆様やその他興味のある方

■参加費 無料

■募集人数 60人(当日受付可能※事前に連絡を頂ければ幸いです。)  
 座席数にまだ余裕があります。

■申込方法

件名に「企業の社会的責任と人権」セミナー愛媛会場、①団体(法人名等)・部署名(部・課等)、②お申込者氏名、③電話番号、④FAX番号、⑤Eメールアドレス、⑥住所(所在地)、⑦人権センターからの情報提供の可否を明記の上、『ファックス』『Eメール』『郵便』のいずれかの方法で「企業の社会的責任と人権」セミナー愛媛会場事務局にお申し込みください。

■Eメール [csr2017@jinken.or.jp](mailto:csr2017@jinken.or.jp)  
■主催 経済産業省中小企業庁、四国経済産業局、  
公益財団法人人権教育啓発推進センター  
※お申込方法等、詳細はこちら  
<http://www.jinken.or.jp/archives/13692>

◆ [5]「中小企業診断士養成課程」の第5回募集説明会を開催します！

中小企業大学校東京校の「中小企業診断士養成課程」は、中小企業診断士第一次試験を合格した方を対象に、実際の企業事例に基づく実践的な「演習」と実際の企業を診断する「実習」を通じて、現場感覚に根差した「実務能力」・「人間力」の高い中小企業診断士を養成する6ヶ月間のコースです。

今般、中小企業診断士養成課程の第5回募集説明会を開催いたします。  
中小企業支援のエキスパートとして、中小企業支援施策と中小企業との橋渡し役を担いたいという社会的・公共的使命感到溢れる方のご参加をお待ちしています。

【対象者】

- ・中小企業診断士試験 1次試験の受験者および合格者の方
- ・金融機関および支援機関等の派遣担当者の方

【開催日時】

平成30年1月13日(土曜) 14:00~16:00(予定)

【開催場所】

中小企業大学校東京校(東京都東大和市桜が丘2-137-5)

【内容】

カリキュラム説明、校内見学、修了生の受講体験談と診断士活動報告、質疑応答など

【定員】20名 ※先着順

【費用】無料

【申込み方法】

東京校ホームページより、1月11日(木曜)17:30までにお申し込みください。

<http://www.smrj.go.jp/institute/tokyo/training/supporter/smeconsultant/seminar>

【お問い合わせ先】institute

中小企業大学校東京校 支援研修課 募集説明会係  
東京都東大和市桜が丘2-137-5 電話 042-565-1170

◆ ※ ちょっと「一服」、④ ~話の彩りに~

☆☆

須田画伯が画板を胸に当てて寄ってきた。「ここは大変な町(ところ)です。京都だって奈良だってこんな一角がありますか」目が血走っている。  
\*宇和町仲之町を歩いて。須田画伯は『街道をゆく』の挿絵画家。  
(『街道をゆく』、⑭「南伊予・西土佐の道」p.88)【朝日文庫】  
私は、愛媛県南部の卯之町(うのまち)という小さな町の古い商家の町並で、軒ごとにみごとなウダツがあがっているのにおどろいた(第14巻)。  
(『街道をゆく』、⑲「中国・江南のみち」p.98)【朝日文庫】

.....  
司馬本人は、「住んだり泊まったりする場合、住まいの美を楽しむよりも、機能的なほうがいい」(⑱「越前の諸道」p.80)といいながら、古い建築美や町割りを楽しむ心ももっている。

『街道をゆく』で町並や町割りに感嘆した町として、この宇和町のほかには大洲と脇町(徳島県)、大内宿(福島県)が取り上げられているのみである。町並を主体とした紀行文でないにせよ、4か所のうち2か所が南予であることは、愛媛県人として誇りに思っている。ただ、内子にもたちよってもらいたかったなど、つい欲をかいてしまうのは愛媛県人として自然な感情ですね。  
また、脇町はウダツの町並で全国的に有名になったが、宇和町が脇町に先んじるチャン

スもあったのではないかと悔しく思うのは私だけでしょうか。

((公財)えひめ産業振興財団専務理事 渡瀬賢治)

☆☆

財団専務理事の渡瀬です。私の愛読書『街道をゆく』(司馬遼太郎)を中心にした話を綴らせてもらいます。皆様方の話の彩りの一つになれば幸いです。

---

最後までご覧いただきありがとうございます。  
このメールマガジンは、財団職員と名刺交換させていただいた方や「情報えひめ」を配信希望された方に毎月1回、配信させていただいております。

[配信登録・解除ご希望の方はこちら↓]  
[zaidanmm@ehime-iinet.or.jp](mailto:zaidanmm@ehime-iinet.or.jp) までメールでお知らせください。

「  
発行責任者：  
公益財団法人えひめ産業振興財団 総務課  
松山市久米窪田町337番地1  
Tel : 089-960-1100 Fax : 089-960-1105  
<http://www.ehime-iinet.or.jp/>  
」